

令和3年度 神原中学校 学校経営のグランドデザイン

	学校経営の方向性	県・市の教育施策	教 育 目 標	具 体 的 実 践
令和3年度 神原中学校 学校教育活動の全体構想	○本校教育活動のこれまでの「良さ」を継承するとともに新しい時代に向けて、自立した人間性の育成を目指すために、諸教育活動の改善・充実を全職員が一丸となって取り組む。 1 教育目標の設定 （1） 神原中校区小中一貫教育グループの実践の経緯を踏まえる。 （2） これまでの教育実践の「成果」と「課題」を明確化する。 （3） 小中一貫教育の総括目標と教育目標を設定する。 2 学習指導要領改訂の趣旨を生かした教育活動の実践 （1） 学習指導要領改訂の基本的な考え方 （2） 知識の理解の質を高め資質・能力を育む「主体的・対話的で深い学び」 （3） 我が国の教育実践の蓄積に基づく授業改善 （4） 学校におけるカリキュラム・マネジメントの確立 （5） 教育内容の主な改善事項 ①言語能力の確実な育成 ②伝統や文化に関する教育の充実 ③道徳教育の充実 ④体験活動の充実 その他の重要事項 ○小中一貫教育の充実 ○防災・安全教育等の充実 ○部活動の活性化 ○子どもたちの発達の支援	（1） 小中一貫教育の充実を図る。 （<u>教育長マネジメント</u>） （2） 教育課程編成の効果的な推進。 （3） 学習指導の工夫・改善・充実。 （4） 道徳教育の充実 命の大切さや共生の心、規範意識や自立心などの豊かな心の育成に努める。 （5） 特別活動の充実 （6） 総合的な学習の時間の充実 （7） 国際理解教育・外国語教育の充実 （8） 生徒指導の充実 （<u>学校教育部長マネジメント</u>） （9） 安全教育・防災教育の充実 （<u>学校教育部長マネジメント</u>） （10） 特別支援教育の充実 （11） 人権教育の充実 （12） 学校図書館活用の充実 （13） 健やかな心と体を育む教育の充実 （14） キャリア教育の充実 （15） 食育の推進 （16） 平和教育の充実 （17） 情報教育の充実 （18） 環境教育の充実 （19） 学校評価の充実 （20） 子どもの貧困対策の推進 ○ 法令遵守の徹底を図る。 （<u>那覇教育事務所「重点項目」の1項目</u>）	（神原中学校区小中一貫教育の総括目標） <u>豊かな人間性を持ち、未来を創造する児童・生徒</u> （目 標） 1 目標を持ち自ら学ぶ意欲と創造性に満ちた生徒 2 心豊かで思いやりのある生徒 3 明るく健康でたくましい生徒 4 視野を広げ協働する生徒 5 地域を理解し地域に貢献する生徒 目指す生徒像 1 目標を持ち自ら学ぶ意欲と創造性に満ちた生徒（知） （1） よく考え、判断し、行動できる生徒 （2） 自ら学習に取り組む生徒 （3） 夢や希望を持ち実現に向けて取り組む生徒 2 心豊かで思いやりのある生徒（徳） （1） 互いに個々を尊重する生徒 （2） 認め合い、高め合う生徒 （3） 美しいものに感動することができる生徒 （4） 感謝の気持ちを大切にする生徒 3 明るく健康でたくましい生徒（体） （1） 心身の健康と保持増進に努力する生徒 （2） 運動に親み、資質・能力を身につけようとする生徒 （3） 安全面に留意し、適切に判断・行動できる生徒 4 視野を広げ協働する生徒（コミュニケーション） （1） 自分や友達の意見を大切にしている生徒 （2） 感謝の気持ちを言葉で表現できる生徒 （3） 場に応じた、あいさつや言葉遣いができる生徒 5 地域を理解し地域に貢献する生徒（地域） （1） 地域の伝統や文化を学び、継承することができる生徒 （2） 地域の人々や環境を大切にする生徒 （3） 地域の行事に積極的に参加し、貢献できる生徒	学校経営の基本方針 1 小中一貫教育の充実・発展に向け、PDCA のマネジメントサイクルを生かした改善を図る。 2 学級経営の充実を目指し、「支持的風土」の醸成を図る。 3 「わかる・できる」を目指した「ユニバーサルデザイン」の充実を図る。 4 授業改善の取組と指導と評価の一体化と効果的な学習評価の充実を図る。 5 「子どものよさ」を育むため、子どもたちに寄り添った指導や支援の充実を図る。 6 多様化・複雑化した学校課題へ対応するため「チーム学校」を構築する。 7 学校・家庭・地域と協力連携し、子どもたちが将来必要となる資質・能力を保護者や地域とともに育むための地域資源・人材の情報収集を全職員で行う。 令和3年度教育活動の重点 1 小中一貫教育の充実・発展（「共通実践」の質的改善） 2 確かな学力の育成 （「主体的・対話的で深い学び」を目指した授業改善） 3 豊かな人間性の育成（道徳教育の充実、キャリア教育の充実等） 4 図書館教育の整備・充実（学習センターとしての活用の充実等） 5 健康・体力の育成（保健安全教育の充実と部活の活性化等） 1 小中一貫教育の充実・発展（「共通実践」の質的改善） （1）「みそあじ」（身なり、そうじ、あいさつ、時間を守る）の徹底 （2）本校における授業改善、合同研修会・合同授業研究会における相互の学びの実施 （3）那覇市内各小中一貫教育グループ（17グループ）の情報収集 2 確かな学力の向上（「主体的・対話的で深い学び」を目指した授業改善） （1）全ての公開授業の視点を「主体的・対話的で深い学び」に焦点化し、質的改善を図る。 （2）諸学力調査結果の分析と課題のある領域、問題に係る指導を徹底する。 （3）授業における個別指導や「ステップアップ神原」の実施。 （4）家庭・地域と連携した家庭学習「神原ノート」の効果的な活用と習慣化を図る。 3 豊かな人間性の育成（道徳教育、キャリア教育の充実） （1）全学年、年間指導計画に基づいた道徳科の授業を実践する。 （2）教育活動全体を通して、体験、交流活動を重視した教育活動を実践する。 （3）児童が自己表現できる場の設定を大切にする。 4 健やかな心と体を育む教育の充実（健康・安全に係る取組と部活動の活性化・適正化） （1）保健安全にかかる講演会の実施や食育に関する情報提供・授業実践。 （2）新体力テストの結果活用、部活動の活性化と適正化 （3）「健康づくり」についての実践力を高めるための支援を行う。 1 教育課程 （1）教育課程の編成 （2）月行事・時数・日課表 （3）各教科・道徳。特活等実施計画 （4）学校行事、その他の教育活動 （5）職員会議年間計画 （6）授業参観、校内授業研究計画 （7）小中一貫教育行事日程 （8）年間行事予定表、月別行事予定表 2 全体計画 （1）学習指導の改善・充実 （2）学力向上推進計画 （3）校内研究計画 （4）道徳教育 （5）体育教育全体構想 （6）安全計画 （7）防災計画 （8）不審者、地震、津波対応マニュアル等、 ○ 17項目の諸計画に「教育活動の重点」に係る取組内容を反映させる。

